

<報道発表資料>

令和3年2月26日

「埼玉県の賃金・労働時間及び雇用の動き」（令和2年分） （毎月勤労統計調査結果・年報）

令和2年の一人平均月間現金給与総額は、285,462円（前年比0.8%減）となり、7年ぶりのマイナスとなった。総実労働時間は、129.0時間（前年比2.1%減）となり、3年連続のマイナスとなった。常用労働者数は、2,148,006人（前年比0.2%増）となり、15年連続のプラスとなった。

1 賃金

現金給与総額は、一人平均月間285,462円（前年比0.8%減）となり7年ぶりのマイナスとなりました。物価変動の影響を除いた実質賃金は、前年比0.5%減となりました。現金給与総額の前年比を主な産業についてみると、製造業1.0%減、卸売業・小売業9.1%増、医療・福祉3.4%増となりました。

なお、就業形態別の現金給与総額は、一般労働者は402,447円、パートタイム労働者は102,634円でした。

	埼玉県		
	金額	指数の前年比	
現金給与総額	285,462円	-0.8%	7年ぶりマイナス
定期給与	243,163円	0.2%	2年ぶりプラス
所定内給与	227,789円	1.3%	2年ぶりプラス

※令和2年の消費者物価指数（さいたま市 持家の帰属家賃を除く総合）は、101.5で前年比-0.3%

2 労働時間

総実労働時間は、一人平均月間129.0時間（前年比2.1%減）となり3年連続のマイナスとなりました。所定外労働時間は、8.6時間（前年比13.8%減）となり、3年連続のマイナスとなりました。

総実労働時間の前年比を主な産業についてみると、製造業2.6%減、卸売業・小売業6.5%増、医療・福祉0.1%増となりました。

なお、就業形態別の総実労働時間は、一般労働者は161.4時間、パートタイム労働者は78.6時間でした。

	埼玉県		
	時間	指数の前年比	
総実労働時間	129.0時間	-2.1%	3年連続マイナス
所定内労働時間	120.4時間	-1.2%	5年連続マイナス
所定外労働時間	8.6時間	-13.8%	3年連続マイナス

3 雇 用

常用労働者数は、2,148,006人(前年比0.2%増)となり、15年連続のプラスとなりました。

一般労働者は1,310,168人、パートタイム労働者は837,838人、パートタイム労働者比率は、39.0% (前年差0.6ポイント減)でした。

主な産業の前年比は、製造業1.6%減、卸売業・小売業0.3%増、医療・福祉1.7%増となりました。

	埼玉県		
	人数	指数の前年比	
常用労働者数	2,148,006人	0.2%	15年連続プラス ^{注)}

注) 前年比較が可能となった平成18年から

※ この年報は、毎月勤労統計調査の令和2年1月分から令和2年12月分までの埼玉県の調査結果を年平均値としてまとめたものです。

※ 調査結果の数値は特に記載がある場合を除き、事業所規模5人以上、調査産業計の数値です。

※ 指数は基準時(平成27年平均)を100とした数値です。時系列の前年比は、平成29年1月分公表時に行った基準更新後の指数(平成17年～最新公表値)で算出しています。前年比は指数等により算出した前年からの増減率のため、実数から算出した増減率とは一致しない場合があります。

この統計に関するホームページアドレス

『彩の国統計情報館』毎月勤労統計調査(月報、年報)のページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/a031/index.html>